

山根一仁さん&上野通明さん&毛利文香さん応援レポート 東京文化会館モーニングコンサート 納涼スペシャル(朝)

2016年7月28日(木)
東京文化会館 小ホール

高校時代に結成した弦楽四重奏団

「東京文化会館モーニングコンサート」、東京音楽コンクール入賞者によるクラシック・コンサートであり、東京文化会館の人気企画のひとつである。

本日の出演はエール弦楽四重奏団。2011年、桐朋女子高等学校音楽科(共学)の仲間により結成された弦楽四重奏団である。山根一仁さん(ヴァイオリン)、上野通明さん(チェロ)、毛利文香さん(ヴァイオリン)の財団奨学生3名と、田原綾子さん(ヴィオラ)の4名からなる構成。ヴィオラの田原さんには、今年12月の財団主催コンサート「第22回江副記念財団リクルートスカラシップコンサート」へ特別出演いただく予定であり、なんとも楽しみな4人によるコンサートである。

「エール」はフランス語で「翼」。『大きく羽ばたいていけるように』という願いで名付けたのだそうだ。

会場の東京文化会館は、「首都東京にオペラやバレエも上演可能な本格的音楽ホールを」という要望に応え、東京都が開都500年事業として建設し、1961年にオープンした会館である。

オペラ、バレエ、クラシックコンサートなど、世界中の著名なアーティストによる名演の数々が繰り広げられ、“奇跡的”とも言われる音響の良さと相まって、その名は広く知られている。



<東京音楽コンクール>

主催は公益財団法人東京都歴史文化財団(東京文化会館)、読売新聞社、花王株式会社、東京都。

芸術家としての自立を目指す可能性に富んだ新人音楽家を発掘し、育成・支援を行うことを目的として実施されているコンクールである。

入賞者には、様々なコンサートへの出演機会が提供されるなど、手厚いサポート体制が用意されており、日本を代表するコンクールと位置付けられている。

東京文化会館モーニングコンサートは、出演機会提供の一環。毎回、東京音楽コンクール入賞者による演奏が披露されている。

なお、江副記念財団は2016年度の助成事業として本コンクールを支援している。

“熱い”演奏の納涼スペシャル



写真ご提供：東京文化会館



4人が登場。黒い衣装が小ホール
の雰囲気によく似合う。

最初の曲、ヴォルフの「イタリア風セ
レナーデ」。

「親しみやすい曲ですので1曲目に」
(毛利さん)、「イタリアンな陽気な雰
囲気が好きです」(上野さん)

曲間にはマイクを持ってのご挨拶。

「…このホールは温かい雰囲気で弾
きやすく、大好きな場所です。本日は
『プログラムのに優しくない』と言いま
すか、ハードで濃いプログラムを用意
しています」(上野さん)、「…仲間で
演奏することができるのは、とてもう
れしいです。楽しんで聴いていただ
ければ」(毛利さん)、「…このあと続く2
曲はコアな曲目で、『納涼スペシャル』
にふさわしいのかどうか…(笑)。
終演後外に出られたら、ああ外のほう
が涼しいと感じられるかもしれません。」
(山根さん)。場内をわっと沸か
せるなど、みなさん、なかなかのト
ーク力。

はてさて、いったいどんな曲？…と
興味津々の客席に届けられたのは、
ショスタコーヴィチの「弦楽四重奏曲
第8番」。「追悼の曲。ファシズムと戦
争の犠牲者に捧げた曲です。とても
重いテーマを掲げた曲であり、作曲
家自身が『墓場までもっていきたい』
と語ったそうです。苦痛が伝わって
くるようです」(上野さん)。

「…ショスタコーヴィチが自分のために書いた追
悼曲。内面的な苦しみ悲しみ怒りが全部、隠すこ
となく書き込まれている曲です。死を身近に感じ
て書かれた曲ですので、そのイメージを作り上げ
て今日の本番に臨みました」「…ダークというか
深淵な、とても人間的な、人間の嫌な面もたくさん
感じさせられる素晴らしい曲。本当に素晴らしい
作曲家だと思います」(山根さん)

重たい曲で客席を圧倒したのちのラストの曲はバル
トーク。「…今回のメインです。とても難しい曲
です。独特の土くささというか、農民的な民族色の
強い曲です」「…名作と言われているとおり、とに
かかっこの曲です」(上野さん)「…いろいろな
点や線を結んでくれる曲です。4人だからできるラ
インだったり形だったり。4人で演奏することにより、
とても立体的になるというか、『ああ、こんな音にな
るんだ』というような新鮮な感覚があります」「…
わかりづらい曲ですが、難しいのに魅せることが
できる曲、バルトークにしかできないことを具現し
ている曲、素晴らしい曲だと思います」(山根さん)。

弦楽器4台とは思えないような迫力。高校生の時
から切磋琢磨し合ってきた仲間、結成6年目にな
る4人は息もぴったり。これだけの難曲を、ばしっ、
ばしっ決めてくる。仲の良さはもちろん、お互い
がお互いを知り尽くしているがゆえの呼吸の妙か。
心地よさと楽しさと。またぜひ聴きたいと思うよ
うな演奏にブラヴォーの声が飛んでいた。

アンコールはショスタコーヴィチつながりでポルカ。
ユーモアあふれる曲で、再び客席をわかせてくれ
た。

支え合い、高め合う。この仲間は一生の宝



左から、
上野さん
毛利さん
田原さん
山根さん

終演後のホワイエご挨拶は大盛況。多くの方々から4人を囲んでくださった。かぶりつきというか、かぶり寄りというか、あまりの混雑に写真を撮るのももどかしいほど。

—本日の演奏、いかがでしたか；
「・・・昨年から各々が留学し、今回は留学後初めての演奏機会でした。各人の変化を感じ、とても面白かったし楽しかったです」（毛利さん）。「・・・みんな成長していて、新しく得たいろいろな知識をぶつけあったり、学び合えました」（上野さん）。「・・・楽しく演奏できました。自分達の良いところを出せたのではないかなと」（山根さん）。

—重たく聴きごたえあるプログラム；
「・・・『このプログラムでお客様集まるのかなって心配したけど大盛況で驚いたよ』とってくださったお客様もいらっしゃいました」（毛利さん）。

—エール弦楽四重奏団の今後について；
「・・・ずっと続けていきたい仲間です。大きなケンカが起こらなければ、（笑）」（上野さん）。「音楽家友達としても、通常の友達としても、とてもいい関係にある4人。本当にありがたい仲間です。音楽の面でも支え合い、高め合い、お互いに、なんでもどどん言い合っています」（山根さん）。「・・・カルテットを組んだ当時は、みんな室内楽団を組むのは初めてで、それこそ『いろは』もわからずに。いまや、私にとってとても大事な仲間です」（田原さん）。高校時代からの仲間である4人、旅行にも一緒に行くような仲なのだとか。

4人での次の演奏は9月の武生国際音楽祭。「しっかり準備して、いい演奏を披露したいと思っています！」（毛利さん）

はい、楽しみにしています。
また聴かせてください！

《演奏会概要》

◆出演

山根一仁(ヴァイオリン) 毛利文香(ヴァイオリン)
田原綾子(ヴィオラ) 上野通明(チェロ)

◆プログラム：

ヴォルフ：イタリア風セレナーデ
ショスタコーヴィチ：弦楽四重奏曲第8番
バルトーク：弦楽四重奏曲第4番

アンコール曲：

ショスタコーヴィチ：弦楽四重奏曲のための2つの小品からポルカ



【コンサート・フライヤー(表)】

Morning Concert 東京文化会館 **モーニングコンサート**
モーニング コンサート 東京音楽コンクール入賞者によるクラシックコンサート

納涼スペシャル

2016

11:00開演 (10:30開場) **朝** **7/28(木)**

エール弦楽四重奏団

ヴォルフ : イタリア風セレナーデ
 ショスタコーヴィチ: 弦楽四重奏曲第8番
 バルトーク : 弦楽四重奏曲第4番

8/5(金) **夜** 19:00開演 (18:30開場)

ピアノ & マリンバ

ピーター・タナー: マリンバ・ソナタ
 サン＝サーンス: 序奏とロンド・カプリッチョーソ
 交響詩「死の舞踏」
 クライスラー(ラフマニノフ編曲): 愛の悲しみ(ピアノ・ソロ)
 愛の喜び (ピアノ・ソロ)
 一柳 基 : バガニニ・パーソナル
 ~マリンバとピアノのための~

東京文化会館 小ホール

(JR上野駅公園口前)

Ticket チケット 東京文化会館 チケットサービス **03-5685-0650** www.t-bunka.jp

チケット発売日 **4/21**

主催・お問合せ: 東京文化会館 03-3828-2111 (代表) www.t-bunka.jp
 企画制作: 東京文化会館 事業企画課 協賛: 上野中央通り商店会 東京文化会館サ・イヤーパートナー* 上野輪渡軒
※都合により変更、変更の可能性がございますのでご了承ください。 ※未成年者の入場はご遠慮いただいております。

ローソンチケット 0570-000-407
l-tike.com
 イープラス <http://eplus.jp/t-bunka/>

Twitter @tbunka_official CULTURE & TOKYO

【コンサート・フライヤー(裏)】

朝 **7/28** (木)

エール弦楽四重奏団

2011年に桐朋女子高等学校音楽科(共学)の仲間により結成、「エール」は仏語で翼を意味し、「人まき羽はたいていけるように」という願いから名づけられた。『J』が育てるアンサンブルシリーズ、ヴィオラスベイス、今井信子プロデュースコンサート、NHK-BSSクラシック倶楽部、武生国際音楽祭などに出演。パブロ・カザルス音楽祭、韓国教育音楽祭 GMMFS、プロジェクトQで研鑽を積む。深澤亮子、伊藤直の各氏と共演。原田幸一郎、毛利伯郎の両氏に師事。

山根一仁 ヴァイオリン

YAMANE Kazuhito

2010年中学3年在学中、第79回日本音楽コンクール第1位及び若狭賞、岩谷賞(聴衆賞)等受賞。ソロリサイタルの他、N響、都響、東響、新日本フィル、パーミンガム市交響楽団等と共演多数。第60回横浜文化・芸術奨励賞受賞。第2回若谷時子財団Foundation for youth賞、15年度青山音楽賞新人賞、第26回出光音楽等受賞。これまでに、故宮阿萬、水野佐知香、原田幸一郎各氏に師事。現在、ミュンヘン音楽大学にてクリストフ・ポッペン氏のもと更に研鑽を積む。

毛利文香 ヴァイオリン

MOHRI Fumika

第8回ソウル国際音楽コンクール第1位、第54回バガニーニ国際ヴァイオリンコンクール第2位、エリザベート王妃国際音楽コンクール2015第6位、川崎市アゼリア賞、横浜文化賞文化・芸術奨励賞、京都・青山音楽賞新人賞受賞。桐朋学園大学ソリストディプロマコース修了。これまでに、田尻かをり、水野佐知香、原田幸一郎各氏に師事。現在、クロンベルクアカデミーにてミハエラ・マーティン氏に師事。江刺記念財団奨学生。

田原綾子 ヴィオラ

TAHARA Ayako

*第11回弦楽部門第1位及び聴衆賞
第11回東京音楽コンクール弦楽部門第1位及び聴衆賞、第9回ルーマニア国際音楽コンクール弦楽部門第1位併せて全部門最優秀賞、ルーマニア国立ラジオ奨励賞を受賞。これまでに鹿野日本交響楽団、東京交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団と共演。ローム音楽財団奨学生、CHANEL Pygmalio Days 室内楽アーティスト、吉崎国際音楽祭、NHK-FMリサイタル・ノヴァ等に出演。桐朋学園大学在学中。岡田伸夫、藤原浜珠の各氏に師事。

上野通明 チェロ

UENO Michiaki

*第10回弦楽部門第2位
2009年13歳で第6回若い音楽家のためのチャイコフスキー国際コンクール日本人初の優勝。第6回ルーマニア国際音楽コンクール最年少第1位、ルーマニア大使館賞、ルーマニアラジオ文化奨励賞受賞。第10回東京音楽コンクール弦楽部門第2位。第21回ヨハネス・ブラームス国際コンクール第1位。新日本フィル、東響、東京フィル、日フィル、ロシア響、国内外のオーケストラと多数共演。現在、ピーター・ウイスベルグ氏、毛利伯郎両氏に師事。

夜 **8/5** (金)

富永愛子 ピアノ

TOMINAGA Aiko

*第6回ピアノ部門第1位
東京音楽大学ピアノ演奏家コースを特待奨学生として卒業後、2014年ドイツ国立エッセン・フォルクヴァンク芸術大学マスター課程を首席で修了。これまでに日フィル、都響、東響、東京シティフィル等と共演。14年には東京文化会館小ホールでリサイタルを開催し、「音楽の友」誌上で「プリズムの光彩のように変化する音色、映像が浮かぶ表現力」と評された。現在、日本を拠点にソリスト・室内楽奏者として演奏活動を展開している。

岩見玲奈 マリンバ

IWAMI Reina

2009年ザルツブルク国際マリンバコンクールにて第1位、08年第25回日本管打楽器コンクール第1位、07年ベルギー国際マリンバコンクールソロ部門第2位ほか、東京音楽大学、目黒大学院の管打楽器研究領域を特別特待奨学生として修了。10、11年度(財)ロームミュージックファンデーション奨学生、デビューソロアルバムOD「The WAVE」をCAFUALコードよりリリース。

Morning Concert

モーニングコンサート

2016-2017シリーズ ラインナップ 11:00-12:00 (開場10:30)



6月8日(水) No.96
中江早希(ソプラノ)
*第11回声楽部門第3位



12月16日(金) No.100
周防亮介(ヴァイオリン)
*第9回弦楽部門第1位及び聴衆賞



7月14日(木) No.97
守岡未央(トランペット)
*第12回金管部門第3位及び聴衆賞



2017年1月13日(金) No.101
小林海都(ピアノ)
*第11回ピアノ部門第2位



9月27日(火) No.98
本山乃弘(ピアノ)
*第12回ピアノ部門第3位



2017年2月14日(火) No.102
清水勇磨(バセット)
*第13回声楽部門第1位



10月19日(水) No.99
鈴木一成(ファゴット)
*第13回木管部門第1位



2017年3月 No.103
白井菜々子(コントラバス)
*第13回低音部門第3位

「東京音楽コンクール」は、新しい才能の発掘だけでなく、育成・支援にも力を入れています。

東京文化会館では、読売新聞社、花王株式会社、東京都と共催で、芸術家としての自立を目指す可能性に富んだ新人音楽家を発掘し、育成を行うことを目的として、平成15(2003)年から毎年東京音楽コンクールを実施しています。このコンクールは、入賞後も様々なコンサートへの出演機会の提供を行なうなど、手厚いサポート体制を用意している点で、他に類を見ない日本を代表するコンクールです。その一環として「東京文化会館モーニングコンサート」では、毎回、東京音楽コンクール入賞者が出演しています。

番外編「秋の夜コンサート」

11月11日(金)
19:00-20:00 (開場18:30)

押部朋子(フルート)
*第7回木管部門第2位
ほか



全席自由 500円 [1回券]

チケット発売日 Vol.96-97 / 発売中
Vol.98-99・番外編 / 2016年 6月8日(水)
Vol.100-103 / 2016年 7月28日(木)

上野中央通り商店会はモーニングコンサートを応援しています



上野中央通り商店会

110-0005 台東区上野 2-1-3 88ビル9階
TEL 03-3833-0030 FAX 03-3833-3053
http://www.tokyo-ueno.jp

【コンサート・プログラム(表紙&P.1、2)】

MORNING Concert
モーニングコンサート

東京文化会館 モーニングコンサート 納涼スペシャル〈朝〉



エール弦楽四重奏団 Aile String Quartet

山根 一仁 (ヴァイオリン) YAMANE Kazuhito, Violin
*第11回東京音楽コンクール 弦楽部門第1位及び聴衆賞

田原 綾子 (ヴィオラ) TAHAIRA Ayako, Viola
*第11回東京音楽コンクール 弦楽部門第1位及び聴衆賞

毛利 文香 (ヴァイオリン) MORI Fumiko, Violin
*第10回東京音楽コンクール 弦楽部門第2位

上野 通明 (チェロ) UENO Michiaki, Cello
*第10回東京音楽コンクール 弦楽部門第2位

2016年7月28日(木) 11:00-12:00
東京文化会館 小ホール

主催：東京文化会館（公益財団法人東京都歴史文化財団）
協賛：上野中央通り商店会
東京文化会館が・イヤーパートナー：上野精養軒
※本公演には休憩がございません。あらかじめご了承ください。
※演奏中にお手持ちの時計・携帯電話が鳴らないよう、必ず電源をお切りください。

平成28年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業

PROGRAM

ヴォルフ：イタリア風セレナーデ 長調
Wolf *Italianische Serenade in G Major*

ショスタコヴィチ：弦楽四重奏曲第8番 八短調 op.110
Shostakovich *String Quartet No. 8 in C Minor, op.110*

- I. Largo
- II. Allegro molto
- III. Allegretto
- IV. Largo
- V. Largo

バルトーク：弦楽四重奏曲第4番 Sz.91
Bartok *String Quartet No. 4, Sz.91*

- I. Allegro
- II. Prestissimo, con sordino
- III. Non troppo lento
- IV. Allegretto pizzicato
- V. Allegro molto

今年で結成6年目になるエール弦楽四重奏団。高校生の時から共に切磋琢磨し合ってきた仲間での「モーニングコンサート納涼スペシャル〈朝〉」に出演させて頂けること、とても幸せに思っております。プログラムには、暑い夏に負けないエールSQパワーを堪能して頂きたいという気持ちを込めて、ヴォルフにショスタコヴィチ、そしてバルトークを演奏させて頂きます。たくさんのお客さまにエールSQの音楽を楽しんで頂けたら嬉しいです。

エール弦楽四重奏団

PROFILE

エール弦楽四重奏団 Aile String Quartet

2011年に桐朋女子高等学校音楽科（共学）の仲間により結成。「エール」は仏語で翼を表し、「大きく羽ばたいていくように」という願いから名づけられた。JTが育てるアンサンブルシリーズ、ヴィオラスペース、今井信子プロデュースコンサート、NHK-BSクラシック倶楽部、武生国際音楽祭などに出演。パブロ・カザルス音楽祭、韓国教育音楽祭GMMFIS、プロジェクトQで研鑽を積む。深澤亮子、伊藤恵の各氏と共演。原田幸一郎、毛利伯郎の両氏に師事。

山根 一仁 (ヴァイオリン) YAMANE Kazuhito, Violin

2010年中学3年在学中、第79回日本音楽コンクール第1位及び増沢賞、岩谷真（聴衆賞）等受賞。ソリストイタルの他、N響、都響、東響、新日本フィル、ハーミンガム市響等と共演多数。第60回横浜文化・芸術奨励賞受賞。第2回岩谷時子財団Foundation for youth賞、15年度青山音楽賞新人賞、第26回出光音楽等受賞。これまでに、故郷阿高、水野佐知香、原田幸一郎各氏に師事。現在、ミュンヘン音楽大学にてクリストフ・ホッペン氏のもと更に研鑽を積む。

毛利 文香 (ヴァイオリン) MORI Fumiko, Violin

第8回ソウル国際音楽コンクール第1位、第54回パニーニ国際ヴァイオリンコンクール第2位、エリザベト王妃国際音楽コンクール2015第6位、川崎市アゼリア賞、横浜文化賞文化・芸術奨励賞、京都・青山音楽賞新人賞受賞。桐朋学園大学ソリストディプロマコース修了。これまでに、田尻かをり、水野佐知香、原田幸一郎各氏に師事。現在、クロンベルクアカデミーにてミハエラ・マーティン氏に師事。江戸記念財団奨励学生。

田原 綾子 (ヴィオラ) TAHAIRA Ayako, Viola *第11回東京音楽コンクール弦楽部門第1位及び聴衆賞

第11回東京音楽コンクール弦楽部門第1位及び聴衆賞、第9回ルーマニア国際音楽コンクール弦楽部門第1位併せて全部門最優秀賞、ルーマニア国立ラジオ局賞を受賞。これまでに読売日響、東響、東京フィルと共演。ルーム音楽財団奨励学生。CHANEL Pygmalion Days室内楽アーティスト。宮崎国際音楽祭、NHK-FM1 サイタル・ノヴァ等出演。桐朋学園大学在学中。岡田伸夫、藤原真雄の各氏に師事。

上野 通明 (チェロ) UENO Michiaki, Cello *第10回東京音楽コンクール弦楽部門第2位

2009年13歳で第6回若い音楽家のためのチャイコフスキー国際コンクール日本人初の優勝、第6回ルーマニア国際音楽コンクール最年少第1位、ルーマニア大使館賞、ルーマニアラジオ文化局賞受賞。第10回東京音楽コンクール弦楽部門第2位、第21回ヨハネス・ブラームス国際コンクール第1位。新日本フィル、東響、東京フィル、日フィル、ロシア響他、国内外のオーケストラと多数共演。現在、ピーター・ウィスベルグウェイ、毛利伯郎両氏に師事。

～コンサートでのお願い～



客席内での写真撮影・録音・録画は、固くお断りいたします。



着信音・アラーム音は公演の妨げとなりますので、携帯電話・アラーム付き時計をお持ちのお客様は、マナーモードに設定の上、電源をお切りください。



演奏中は静かにお願いいたします。私語やプログラムをめくる音などは、周りのお客様の迷惑となる場合がございます。咳やくしゃみがかかる場合は、エチケットとしてハンカチなどで口元をおおってください。音量が軽減されます。



チケットの紛失およびお忘れになった場合は、お入りいただけない場合がございます。ご購入いただいた日からコンサート当日まで大切に保管していただき、忘れずにチケットをお持ちください。